

1つのフィールドを描画する場合

1. Cadなどで正方形の領域に白黒で図形を書く。基本的に黒い領域に露光される。
2. 書いた図形をフォトショップなどで以下の形式で保存する。
 - (1) 画素数 1000ピクセル (10000ピクセル まで)
 - (2) モノクロ2階調、マッキントッシュ用、またはモトローラフォーマットの Tiff 画像
3. 描画に用いるファイルを用意する。「ビームドロー」 - 「条件設定」 - 「作図設定」で、フィールドサイズを指定し、解像度の値を2(1)の画素数にあわせる。
4. メニューバーの「オプション」 - 「BMP 描画」を選択し、用意してあった Tiff 画像を選択する。
5. ドーズ時間や、DSCAN で決める描画条件については、ステージ座標以外の条件は、すべて有効。座標については、描画をはじめたときの座標で、ステージを動かさずに露光を行う。よって、DSCAN は通常どおり行った方がよい。

複数のフィールドを描画する場合

1. Cadなどで正方形の領域に白黒で図形を書く。基本的に黒い領域に露光される。
2. 書いた図形をフォトショップなどで以下の形式で保存する。
 - (1) 画素数 1000ピクセル を1つのフィールドにする場合、これを基準にして、四角の領域に図を書く。たとえば全体で10000ピクセル であれば、10×10個のフィールドに分割されることになる。
 - (2) モノクロ2階調、マッキントッシュ(またはモトローラ)フォーマットの Tiff 画像
3. 描画に用いるファイルを用意する。「ビームドロー」 - 「条件設定」 - 「作図設定」で、フィールドサイズを指定し、解像度の値を2(1)の基準の画素数(この場合は1000ピクセル)にあわせる。
4. メニューバーの「オプション」 - 「BMP s 描画」を選択し、用意してあった Tiff 画像を選択する。
5. ドーズ時間や、DSCAN で決める描画条件については、ステージ座標以外の条件は、すべて有効。座標については、原点(設計上、1番左下のフィールドの中心)は描画をはじめたときの座標である。DSCAN は通常どおり行った方がよい。